

リンテックのサステナビリティ



リンテックグループの事業は、多くのステークホルダーに支えられて成り立っています。その期待に応え、信頼される企業であるために、社是「至誠と創造」を根幹に置き、社是を支える大切な価値観「LINTEC WAY」や「CSRの基本姿勢」「行動規範ガイドライン」にのっとり、全従業員がCSR活動を積極的に推進しています。

また、2021年4月からスタートした長期ビジョン「LINTEC SUSTAINABILITY VISION 2030」(LSV 2030)の重点テーマ実現に向けて、ESG、SDGsに対する取り組みを推進する体制の構築、当社グループのマテリアリティの見直しを行い、主要な評価指標(KPI)を定めました。今後は、PDCAサイクルの実践による戦略的なサステナビリティ推進活動を行っていきます。

さらに、国連グローバル・コンパクトに参加しているほか、ISO26000(社会的責任に関するガイダンス規格)を参考にするなど、国際的な規範に基づいた事業活動、CSR活動を推進しています。

国連グローバル・コンパクト

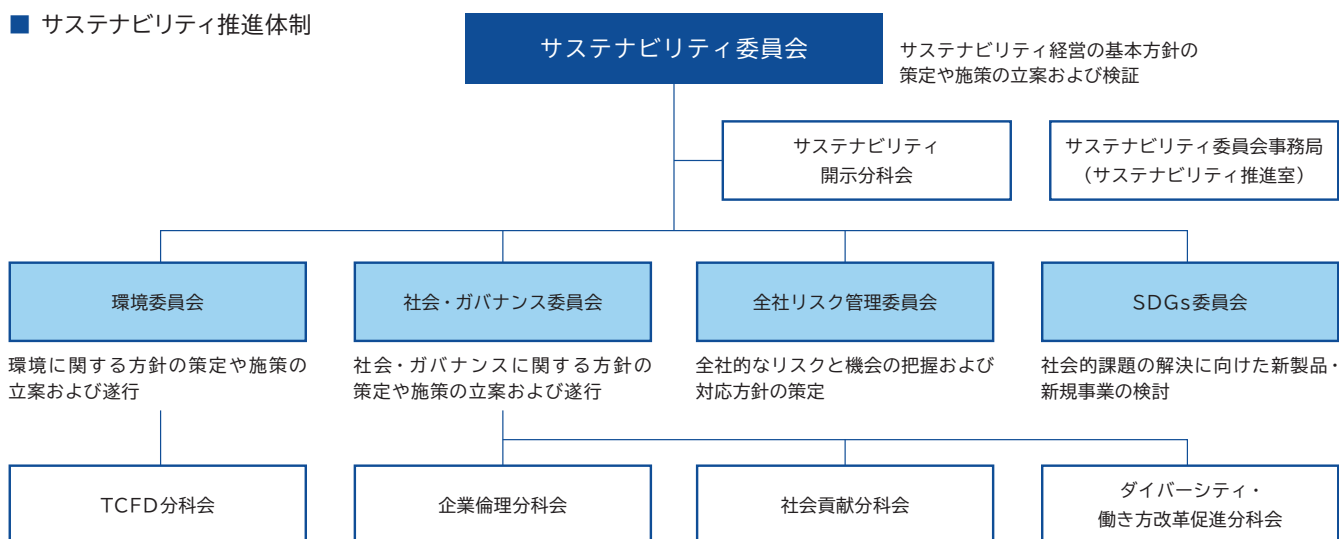
リンテックグループは2011年4月から「国連グローバル・コンパクト」に参加しています。下記10原則に基づいた事業活動を行い、社会の持続的発展に貢献していきます。

- | | |
|--|---|
| <p>●人権</p> <p>原則1：国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重し、</p> <p>原則2：自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである</p> <p>●労働</p> <p>原則3：結社の自由と団体交渉の実効的な承認を支持し、</p> <p>原則4：あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、</p> <p>原則5：児童労働の実効的な廃止を支持し、</p> <p>原則6：雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである</p> | <p>●環境</p> <p>原則7：環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、</p> <p>原則8：環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、</p> <p>原則9：環境にやさしい技術の開発と普及を奨励すべきである</p> <p>●腐敗防止</p> <p>原則10：強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである</p> |
|--|---|

サステナビリティ推進体制

2021年4月にサステナビリティ推進体制を新たに構築しました。これに伴い、社長直轄の「CSR推進室」を「サステナビリティ推進室」に改称。また「サステナビリティ委員会」に新たに「TCFD*1分科会」(2021年12月)「ダイバーシティ・働き方改革促進分科会」(2022年4月)を設置しました。

■ サステナビリティ推進体制



*1 TCFD：気候変動がもたらす「リスク」および「機会」の財務的影響を把握し、開示することを提言している。